

平成 27 年 6 月

「中学生韓国派遣事業」派遣団員募集概要

JENESYS^{2.0} は、2013 年 1 月 18 日に安倍総理が発表した、2007 年より実施している交流事業（JENESYS）の後継で、アジア大洋州諸国との間で青少年交流事業をするものです。この事業の中で、公益財団法人日韓文化交流基金では、今年、日韓国交正常化 50 周年にあたり、外務省からの委託を受け、韓国との交流事業を推進しています。

一般社団法人国際フレンドシップ協会（IFA）は、1969 年に外務省所管の公益法人として創設され、2012 年には内閣府所管となりました。特に青少年交流は、30 余年、「ジュニア大使友情使節団」（小学 5 年生から 20 歳未満の学生）の海外派遣を国内外の公的機関の後援で行っており、そうした経験により、日韓文化交流基金の交流事業、「中学生韓国派遣事業」の企画・実施運営を担当します。IFA はまた、23 加盟国・地域から成る、APPU (ASIAN-PACIFIC PARLIAMENTARIANS' UNION) アジア・太平洋国會議員連合の中央事務局の運営を行っており、日本とアジア・大洋州地区の友好、交流の促進のために活動しています。

参加する中学生団員には、韓国で同世代の中学生や現地の人たちと様々な形で交流し、相互理解を図るとともに、外国語を学ぶことの意義や異なる文化間でのコミュニケーションの重要性、韓国の歴史、社会、文化、教育等に対する理解を深めてもらいたいと思います。さらに、韓国の中学生にも日本に対する理解を深めてもらいながら、両国の友好関係の促進を図ることが目的です。

今、日本と韓国とは政治的には難しい関係もニュースなどで報道されていますが、現地の受入中学校ほか、韓国の関係する皆さんからは交流を望む声が多く聞かれます。こうしたときこそ、市民レベル、特に青少年の交流は大切と考えます。

韓国では、現在、MERS が発生しています。本事業は、今後の MERS の韓国での状況により、派遣の中止もあり得ます。

■関係機関

企画・実施運営	一般社団法人国際フレンドシップ協会
JENESYS ^{2.0} 事業元	公益財団法人日韓文化交流基金
協 力	公益財団法人国際文化フォーラム
受 入	韓国ソウル市津寛中学校

■実施期間

平成 27 年 10 月 4 日（日）前泊	事前研修
平成 27 年 10 月 5 日（月）～10 月 11 日（日）	韓国研修、全 7 泊 8 日

■募集人数

18 名

■参加要件

中学校に在籍し、次の各項すべてを満たす者

- ①日本国籍を有する者
- ②事前研修から韓国研修の全行程に参加できる者
- ③韓国への渡航経験がない者
- ④心身ともに健康で韓国での研修および生活に十分対応できる者
※既往症のある方は、健康診断書を提出していただきます。
- ⑤相手の文化を尊重し、積極的にコミュニケーションをとろうとする意欲のある者
- ⑥団員として、協調性のある行動ができる者

■参加費用

無料

ただし、以下の経費は参加者本人の負担となります。

- ①パスポート取得料（参加決定時点で取得していることが望ましい）
- ②健康診断料（参加決定後、既往症等により提出が必要な場合）
- ③海外旅行傷害保険料（事業で付保する保険以外に任意で付保する場合）
- ④研修中の個人経費（電話代、お小遣いなど）
- ⑤面接時の面接会場（東京）と自宅間の交通費

※本事業は、別紙にある日程に係る、国際航空運賃、行程中の宿泊、食事および視察・見学に係る経費を負担します。

※参加決定後、個人的理由で参加を取り止める場合は、航空運賃、宿泊費、交通費等で発生したキャンセル料は本人負担となります。

【応募から参加決定まで】

■応募方法

所定の参加申込書および作文を、下記に郵送もしくは持参してください。

※作文は「なぜ参加したいと思ったのか」、もしくは、「この研修旅行でどんなことをしたいと思っているか」等をテーマに題名をつけて、800字以内で必ず参加者本人が書いてください。

■募集締切 平成 27 年 7 月 31 日（金）必着

■選考

1. 書類審査の結果を、平成 27 年 8 月 3 日（月）以降に通知します。
2. 面接審査を書類審査通過者に次の通り実施します。

平成 27 年 8 月 12 日（水）東京都内の会場

※会場までの交通費は参加者の負担となります。

※面接会場と時間は個々に連絡します。

■決定

選考の結果は、8 月中旬に通知します。

実施・運営／募集問い合わせ先

一般社団法人国際フレンドシップ協会

〒106-0041 東京都港区麻布台 3-4-12 麻布台ロイヤルプラザ 703

中学生韓国派遣事業担当

電話：03-3582-3021、Fax：03-3582-3010

E-mail：ifa-exchange@ifa-japan.org URL：<http://www.ifa-japan.org>

2015.6.22

**「中学生韓国派遣事業」日程
一般社団法人国際フレンドシップ協会実施**

月日	都市	時間	交通	内容	宿泊
1 10/4 日	東京	13:30		集合、結団式 事前研修（韓国事情、国際マナーとエチケット、渡航安全対策、日本文化紹介等）	都内 ホテル泊
2 10/5 月	東京 ソウル	午前 午後	航空機 専用バス	羽田空港発 空路、韓国へ。 金浦空港着 市内へ（途中市内見学） 夕食後ホテルへ	ホテル泊
3 10/6 火	ソウル郊外	終日	専用バス	津寛中学校訪問・交流 (施設見学、授業参加、日本文化紹介、生徒との交流ほか)	ホームステイ
		夕刻	徒歩等	ホストファミリー宅へ	
4 10/7 水	ソウル	終日	専用バス	市内見学（歴史、文化） ソウルタワー、景福宮ほか 国際交流基金ソウル日本文化センター訪問、施設見学	ホームステイ もしくはホテル泊
		夕刻		韓国企業等で活躍する日本人との懇談	
5 10/8 木	ソウル郊外	朝 終日	専用バス	ソウル郊外大学施設見学	ホテル泊
6 10/9 金	ソウル 水源 ソウル	終日	専用バス	移動（ソウル→水原） 移動（水原→地方） 見学（華城、水原地域散策） KBS ドラマセンター見学	ホテル泊
7 10/10 土	ソウル郊外 ソウル	午前	専用バス	ホスト生徒とともに、エバーランド、民族村等見学	ホテル泊
		16:00		ホストファミリーとのお別れ会	
8 10/11 日	東京着	朝 昼 16:00	航空機	ホテル発、金峰空港へ 金浦空港発 羽田空港着後、空港にて解団式 解散	解団式会場： 羽田空港 団体待合室

*利用予定航空会社 : 日本航空

*現地の見学先は、状況により変更される場合があります。

一般社団法人国際フレンドシップ協会企画・実施

『中学生韓国派遣事業』参加申込書

下記をもれなくご記入ください（該当しない場合は「なし」と明記してください）。

(フリガナ) 氏名			<u>写真貼付</u> 4.5cm×3.5cm 上半身 脱帽 無背景
	性別：男・女	身長： cm	
生年月日	西暦 年（平成 年） 月 日 (2015年10月1日現在の年齢： 歳)		
本籍地		出生地：	
(フリガナ) 現住所	〒 一		
連絡先	電話： E-mail：		
(フリガナ) 在学学校名			学年：
学校所在地			
保護者	氏名： 電話：	申込者との関係： 職業：	

旅券	<input type="checkbox"/> 現在有効な旅券（パスポート）を持っている（※選考の条件にはなりません） 旅券番号： 発行年月日： <input type="checkbox"/> 現在有効な旅券（パスポート）を持っていない
----	---

あなたの現在の健康状態および過去にかかった病気、後遺症、持病、常備薬等

●健康状態の良好な場合は「良好」と記入してください。

※引率者が参加者の健康状態を把握し、病気等の際に迅速に対処するためにも詳しくご記入ください。

なお、てんかん質の方、既往症のある方、視力・聴力が弱い方、乗り物酔いのひどい方は、特に医師に相談の上、応募ください。また、必要に応じ、健康診断書の提出をお願いすることがあります。

交流会等で紹介したい日本文化、歌、特技等

所属している部、クラブ活動等

外国語（英語他）の学習歴、検定資格等の有無（※選考の条件にはなりません）

将来の夢や希望する職業

これまでの海外旅行や海外生活の経験の有無（訪問先、時期、期間等をご記入ください。）
(※選考の条件にはなりません)

保護者欄：お子様を参加させる動機および本事業への希望事項

『誓約書』

一般社団法人国際フレンドシップ協会 御中

本事業への参加に際し、下記のことを誓約します。

1. 上記応募用紙記載内容に相違ありません。
2. 本事業の趣旨をよく理解し、参加者としての誇りをもって自らを戒め、他人に迷惑をかけないように努め、団体生活の規律を守ります。
3. 本事業参加中は引率者の指示および判断に従うとともに、現地の諸法規を守ります。
4. 団体行動中、著しく規則に反し、団体生活および中学生としてふさわしくない行動をとった場合には、引率者の判断により、途中帰国を命ぜられてもそれに従います。

応募者署名

保護者署名

印

IFA 記入欄（下記は記入しないでください）

受付日：	受付番号：
書類選考：可・否 ／ 面接選考：可・否	
備考：	

应募作文

中 学 年 名 前 ()

題一

J

20 x 20

20 x 20